

「2H合宿を通して」

連した自分たちが学びたいことについて、特別講師の方をお呼びして深く学ぶ機会を頂きました。

残念ながら宿泊はできませんでしたが、今までどおり皆で「合宿」と呼びました。

この合宿では、学生が中心となって企画、事前準備、当日の進行をさせていただけました。私は実行委員をやらせていただきました。「朱鞠内の歴史」「発展途上の

の子育て」「LGBT Q+」の3つのテーマを学びました。先生方は、学生が提案

したことを否定せずに積極的に意見を取り入れてもらえたので私たちも意見が言いやすい環境で過ごしやすいかったです。

3つのテーマはそれぞれ別々なものに感じていましたが、振り返ってみるとすべて「未来」に繋がっているのだと思います。これからの未来を担っていく子ども

たちと関わっていく上でも大切なことだと考えます。

「過去の出来事を理解しそこから学び、生かしていく未来」「他の国の文化を知り、そこから学んでいく未来」「人の多様性を理解し、人はみんな同じだけど人それぞれの特徴があることを分かりあっていく未来」と考えました。

このことを子どもに上手く伝えていけるか分かりません

が、子どもたちがいつかそのような場面に関わることがあったときに受け入れること・理解することが出来るように支援していきたいと考えました。

実行委員として準備をする中で一つのことを進めるだけでも多くの方の協力があったと分かることな



びました。

社会に出たときもそれは変わらずたくさんの人々に支えられて保育が行われると考えると、保育はそこだけ成り立つので

けではなく日頃から自分の知らないところで、地域の方や大学の関係者など多くの人に支えられて過ごしていることを学

はなく社会の中で行われていくのだと改めて学ぶことが出来ました。

社会保育学科2年
北森まい